

これでバス待ちも楽チン楽チン！

京福バス / 森田駅前（丸岡方面）バス停『手作りベンチ』完成！



関連記事
3ページ

活動報告

4月3日、4日、11日
モビリティセンター&レンタサイクル事業
16日 4月例会・都市化研究公室報告会

今後の予定

4月17日（日） 福井市市民活動助成説明会
5月16日（日） 臨時理事会
5月21～22日 全国路面電車サミット（富山市）
5月23日（日） ROBA定例総会
ROBANews100号記念事業

ゆうじんの部屋 書籍紹介

現代の貧困

岩田正美 ちくま新書 700円+税

最近私の書評に貧困問題の本が多くあります。公共事業で社会の生産性をアップしても、節約された労力で失業が増えるだけであれば経済効果はありません。貧困対策と公共事業はともに税金で行うものであり、限られた財源のもとではトレードオフの関係にあります。しかし、貧困対策と公共事業への予算の最適配分を決める公式はまだありません。せめて貧困の定義、貧困対策の意義の基礎的な知識を得ておきたい。そう思った私には最適の本でした。

東京会員 美濃部 雄人 Minobe Yujin

鉄道という文化 小島英俊 角川選書 1500円+税

インフルエンザで出勤停止期間中に読んだので、「他人と接さざるを得ない空間」としての鉄道に興味を持った。最初の客車は個室中心で他人と長時間一緒にいるのは苦痛だったとか、戦前の日本人はどこ構わず痰を吐くので痰つぼを置いていたとか、今の通勤電車並みの混雑に何時間も揺られていたとか、そんな状況と、たかが弱毒性のインフルエンザで仕事など人の集まる場所へ行くことが禁止される現代。

蒸気機関車の機関士の寿命は10年短かったとか。貧しい時には期待余命を犠牲にしないと金銭的対価を得られなかったのである。それでも人口が増えていたのが鉄道の時代である。鉄道の歴史を読みながら、「人が人間らしく扱われる」ことの意味を考えさせられる本であった。未来を予測するには歴史を紐解かなければならない。ここには書ききれない多くの未来へのヒントがある書でありおすすめしたい。

環境ゲーム論 鷲田豊明 上智大学出版 2000円

私も何度かこの欄で環境問題を理解するにはゲームの理論が有効であることを訴えてきたが、まさにその目的に徹した本が出た。この本は環境ゲーム論の基礎となる共同牧場の悲劇など多くの例題を紹介し数学が嫌いな人にも一定の理解を与えてくれるし、数学が苦にならない人は数式をたどるとより理解が深まると思います。すべての政治家を志す人がゲーム論を学んでいればもう少し政治は良くなるのではないかな。

ガラパゴス化する日本 吉川尚宏 講談社現代新書760円

ガラパゴス島は美しく愛らしい珍しい動物が多い。これは、外敵から隔てられた島という特殊な環境に適応して特殊な進化を遂げたからである。日本の携帯電話など高機能で、世界のトップの性能であるが、価格など他の要因で外国製品と競争して勝てる商品なのかどうか。この本では様々なガラパゴス島の進化を遂げた製品、制度の例を挙げ、ガラパゴス化の弊害が生じる恐れのある分野については解決策を提案している。

著者は意識的に無視しているのかもしれないが、日本人のほぼ全員が喋れてあらゆる分野の学術論文が書けて、繊細な表現力を持つ日本語がガラパゴス化しているから、もともとその壁を超えるのは困難なのであるどの国の人も心地良い自分の慣れ親しんだ言語を使いたいものである。外国語を日常的に使うストレスとそれを避けたことによる経済的損失をてんびんにかけて、さほど無理することもないのかなと思っているのが日本人かもしれない。

事故はなぜ起こる！？ 石橋宏典 メディアファクトリー 1100円+税

交通事故分析から得た様々な錯覚による事故を専門家以外にもわかりやすく解説している。こうした本は、道路改良の専門家が書くことが多いため、まれに起こる錯覚が原因の事故とそれを防止するための道路改良の費用を考えると筆が鈍るものだが、この本は事故鑑定の専門家が書いているため、道路構造への批判も厳しい。道路改良のヒントとして読むのもよし、証拠が乏しい事故の原因解明の推理小説として読むのもよし、私には短時間で一気に読み切れる娯楽本であった。

京福バスターミナル廃止

織協ビルの1階にあった京福バスターミナルが3月31日をもって廃止されました。私が福井に来て初めてのりのりマップを購入した場所でしたが（当時は路線図が有料と聞いて驚きました）、高速バス乗り場が福井駅東口に移転し出札窓口も閉鎖された今となっては役目を終えるのも仕方なく残念です。私もROBAの例会を旧県民会館でしていた頃は帰宅時によく利用していましたが、活動拠点がAOSSAに移ってからは利用頻度が極端に減りました。

最終日には乗客代表も出席して、バスターミナルで感謝の式典が予定されていたのですが、今後も織協ビルで営業を継続するテナント関係者に配慮し、式典は中止されました。事前の根回しが足りなかったのか、テナント関係者を説得しきれなかったのか真相はわかりませんが、今回は路線や車両が廃止になるわけではないので（バス停の移動と同じレベル？）、イベントの中止もやむをえないと決断されたのだと思います。

中央大通りにずらりと並んだ福井駅前バス停は、お世辞にもターミナルとは呼べません。先日実施したレンタサイクルの受付でも、路線バスの乗り場を聞く人が結構おられました。福井駅西口広場の整備を早急に進めて、バスターミナルを1日も早く完成させてほしいものです。

（報告：鳥居 健）

おとなしくバスを待っていてくれるだろうか？

平成21年度の森田地区文化委員会「車に頼らない人にやさしいまちづくり」最後の事業となったバス停環境整備の報告です。バス停環境整備の候補はいくつかあったのですが、この森田駅バス停は遠方から通学する森田小学校の生徒が帰路に利用するということが決め手となった。

ときどき、仕事でこのバス停の前を通過することがありましたが、バスを待ちながら、友達とじゃれあっていたり、歩道に宿題をひろげやっている者など整然とバスを待っている小学生はあまりいなかった。

このベンチ完成により、おとなしくバス待ちをしてきて、事故防止に少しでも役立てばうれしい。

さて、森田地区でまちづくりにかわりだして5年、「車に頼らないひとにやさしいまちづくり」の活動も2年が過ぎた。今年度から福井市では「地域バス運行」に補助する制度が始まり、JR森田駅の待合室改築の実現もあとひとがんばり。新田義貞が拠点とした「石丸城」石森遺跡も発掘されるなど、まちづくりも正念場をむかえている。

（報告／林 照翁）



今年も春のレンタサイクルを実施しました！！

(報告；畑)

昨年に続き、今年も春のレンタサイクルを実施しました。今年は観光案内の窓口を隣にある観光案内所にお任せ(連携)したので、レンタサイクルに専念でき、充実した3日間でした。

1. レンタサイクルの実施概要

- ・実施日：4月3日(土)，4日(日)，11日(日)の3日間
- ・実施時間：10:00～17:00の7時間
- ・実施場所：JR福井駅西口広場
- ・自転車台数：12台(福井市から7台(放置自転車の再利用車)、福井県から5台(みどりの自転車))



2. レンタサイクルの利用状況

日付	天気	利用者総数	利用状況等
4月3日(土)	午前：雨 8 午後：晴 12	16組 24人	午後から自転車不足になる
4月4日(日)	午前・午後：晴 18	20組 25人	昼前から数回、自転車不足になる
4月11日(日)	午前：雨 曇 15 午後：曇 雨 17	5組 9人	雨のため貸出時間を2時間限定で実施



レンタサイクルセンターと観光案内所



レンタサイクルセンター(初日は寒かった～)

全体的

- ・春と秋では観光客の数が違いますが、春は観光客がとても多いので、お昼前には12台の自転車が全て貸出中になり、1日のうちで2～3回程度開店休業状態になる事がありました。
- ・また、自転車が残っていてもグループで借りたい場合、自転車の台数不足で貸し出せない場合もありました。

初日の状況など メンバー(内田,大西,清水,玉井,鳥居,林ひ,畑)

- ・初日は雨が降りそうな怪しい天気の中、準備を開始し、テントを立てたと同時に雨が…。ROBAで購入した新品のテントが初日から大活躍しました。
- ・テントがあって助かったのですが、強烈な寒さと風との戦いで、お昼からは日向に出て春の強烈な紫外線を浴びながら温まってはテントに入り…を繰り返していました。
- ・ある自転車1台のタイヤに空気が入らず、空気入れを差し込むと空気が抜けてしまい、急遽、サイクルショップで修理を受け、ついでに点検もしてくれました。

2日目の状況など メンバー(内田,清水,玉井,堤端,林て,畑)

- ・2日目は絶好調の天気！サクラの状態は、さくら通りでほぼ満開、足羽川は6~7部咲きでした。天気も良かったこともあり、終日を通して自転車不足が目立ちました。
- ・穏やかな日で、このまま何事もなく終わってくれる事を信じていましたが、夕方近くになって内田さんが蜂(小さいハチ)に3箇所を刺されました。洋服の中に入っているだろう蜂の搜索が始まり、洋服を1枚…2枚…と脱いで罰ゲームのようでした。(残念ながら画像はない)

3日目の状況など メンバー(内田,清水,玉井,堤端,林て,畑)

- ・明け方からの雨で中止をしようか迷いましたが、小雨の降ったり止んだりの天候だったので、貸出時間を2時間限定にして実施し、雨が本降りになってきた4時に後片づけを始めました。

参加したメンバーの感想と反省

- ・昨年同様に、利用者が多く自転車不足が目立ったが、自転車の台数を増やすかについて検討してはどうか。
- ・3人乗り自転車や電動アシスト付の自転車の要望も多いため、どこかの補助を使って購入してはどうか。
- ・変則付の自転車を増やせないか。
- ・雨が降っても利用要望がある(昨年も要望があった)ので今後どのように対応するか検討してみてもどうか。
- ・自転車利用の案内を渡さないケースがあったので確実に渡すようにしたい。
- ・ROBAの連絡先を知らせていないケースもあったので、利用案内に記入する等して対応を確実にする。
- ・観光案内所との連携でレンタサイクルに専念できてよかった。

以上



2日目：好天気でサイコー



2日目：宮本武蔵の格好で福井をまち歩きする福井市在住の市民

★ 友ちゃんの金沢特派員報告 第3号★



作 / 漆寄 耕次

今回は、金沢にある美術館について取り上げます。

「金沢 21 世紀美術館」という美術館をご存じでしょうか。金沢 21 世紀美術館は、金沢のまちなかにある現代美術を扱う美術館です。この美術館は展示品が個性的で面白いのですが、美術館自体の外見も個性的なことでも有名です。

金沢 21 世紀美術館は、日本人の建築家である妹島和世氏と西沢立衛氏の作品として建設されました。今、このお二人が 2010 年の米プリツカー賞を受賞したことで、お二人の作品に熱い注目が集まっています。

米プリツカー賞は、1979 年に創設された「建築界のノーベル賞」とも言われる賞です。受賞にあたり、評価されたお二人の作品のなかに金沢 21 世紀美術館が挙げられています。

授賞理由は、「デリケートさと力強さ、正確さとしなやかさを兼ね備え、巧妙ながら賢過ぎない」だそうです。金沢 21 世紀美術館は、芝生に囲まれたガラス張りの円形の建物で、建物自体が美術品のよう見えます。

今年の 4 月から注目の展覧会も開催されます。ルーヴル美術館の現代美術担当キュレーターとして活躍中のマリー＝ロール・ベルナダック氏との共同制作によって「Alternative Humanities ~ 新たなる精神のたち:ヤン・ファープル × 舟越 桂」という展覧会が開催予定です。

〔開催期間：2010 年 4 月 29 日（木）～2010 年 8 月 31 日（火）〕

訪れたことがないという方は、一度訪れてみてはいかがでしょうか。



編集後記 …… 編集委員より一言

林(変集長)

「林工務店が設計したベンチが完成。ROBA テント用の特注おもりも林工務店製造です」

内田 (発行責任者)

「今年は花粉症にならなかったみたい！花粉の終了宣言ってないよね」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会 (ROBA)

9 1 0 - 8 0 3 1

福井市種池 1 丁目 1 9 0 5 - 3

TEL : 0 7 7 6 - 2 5 - 7 9 6 8

e-mail : roba@mbh.nifty.com

URL : <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>